

農林漁業における 再生可能エネルギー・マテリアルの 活用方法に関する勉強会

全国10ヶ所で開催！

静岡 岐阜 米原 金沢 宇都宮 青森 高知 **広島** 熊本 那覇

以下のとおり「農林漁業における再生可能エネルギー・マテリアルの活用方法に関する勉強会」を開催いたします。
再生可能エネルギーの活用にご関心のある農林漁業の関係者ならびに自治体の皆様、ぜひご参加ください。

日時

2018年12月18日(火) 14:00 – 17:00

会場

広島YMCA国際文化センター 本館403号室

広島県広島市中区八丁堀7-11

- ・市内電車（5番以外）「立町」電停下車徒歩3分
- ・アストラムライン「県庁前」駅下車徒歩5分
- ・広島バスセンターから徒歩5分

<駐車場について>

YMCAの立体駐車場（有料）をご利用ください。
ただし、車高が160cmを越えるお車と33ナンバーのお車の入庫はできませんので、お近くの一般駐車場をご利用ください。

定員

40名程度

対象

農山漁村に再生可能エネルギーを活かしたいとお考えの方
（市町村、農林漁業団体、生産法人、水利組合等問いません）



お問合せ先

energy_jmac@jmac.co.jp



内容

【目的】

1. 電気・熱の利用や未利用資源の活用など、農林漁業における再生可能エネルギー・マテリアル活用のメリットについて解説します。
2. 導入の検討（可能性の検討含め）を前向きにお考えの農林漁業関係者様を支援する農山漁村の活性化推進事業の枠組みをご紹介します。

【セミナープログラム】

※プログラム内容は都合により変更となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

- 13:30～ 受付開始
- 14:00～14:10 主催者あいさつ
- 14:10～14:30 再生可能エネルギー・マテリアルの活用に向けた国の取り組みについて
(農林水産省 中国四国農政局)
- 14:30～15:30 農林漁業における再生可能エネルギー・マテリアル活用のメリット
(株式会社日本能率協会コンサルティング)
- 15:45～16:15 先進取り組み事例のご紹介
(鳥取県土地改良事業団体連合会)
- 16:15～16:30 今後の導入検討へ向けた支援活動のご紹介
- 16:30～17:00 質疑応答

講師プロフィール

鳥取県土地改良事業団体連合会
計画設計課 課長
宮本 英樹 氏

先進取り組み事例をご紹介します。

1964年 鳥取県に生まれる
1988年 鳥取大学農学部卒業
同年 鳥取県土地改良事業団体連合会勤務

これまで、農地の区画整理や道路・水路の整備、農村の下水道整備に取り組み、平成20年代後半からは、農業者の負担低減となるよう、維持管理（草刈、泥上げ）を支援する事業や、再生可能エネルギー事業に取り組んでいる。個人的には、冬はスキーを現在まで30年以上、週1度のバドミントンの練習を20年程続けている。

お申し込み

下のQRコードから申込みサイトへアクセスしていただき、**広島会場**を選択の上、お申込みください。

※読み込めない場合は以下のURLを直接ブラウザにご入力ください。

https://eipo.jp/energy_jmac_event/seminars/view/16084

【注意事項】

- ・必ず参加者様ごとにお申込みください。お一人で複数人分のお申込みはできません。
- ・参加キャンセルは、ご自身で行っていただく必要がございます。キャンセル方法はお申し込み時に送信されるメールをご覧ください。



【お問合せ先】 株式会社日本能率協会コンサルティング

TEL.080-3258-0696 mail:energy_jmac@jmac.co.jp
URL: <http://www.jmac.co.jp/column/industry/energy/>

